

経済倶楽部便り

◆東京◆ 新会員を紹介します（順不同）。

佐野三郎・東銀リース会長、高井裕之・住友商事総合研究所社長、高橋邦夫氏、野村徹・大阪大学大学院非常勤講師、畠山隆・新光投信監査役、廣川則男・ヒロ・コーポレーション顧問、藤倉基晴氏、細田眞司氏、本間英雄・八重洲監査法人名誉理事、松川隆一氏、峯岸準一・TOYO社外監査役、山口隆央・公認会計士、山田寛治・三菱地所ビルマネジメント常勤監査役、山中啓一・宇部興産機械常勤監査役。

12月の講演会は、岩田規久男・日本銀行副総裁、政治評論家・塩田潮氏、嶋中雄二・三菱U

FJモルガン・スタンレー証券参与をお迎えします。
（塚田 紀史）

◆中部◆ 御園座は約120年続いている歌舞伎の拠点ですが、何年も観客数が伸びず、債務超過に陥りました。結局、積水ハウスが劇場付設の高層マンションを作る一方、債務超過解消のための増資に中日新聞グループとトヨタ自動車が進みました。名古屋を代表するメディアと大企業の動きが呼び水になり、160社近い企業が増資に参加しました。奉加帳方式と言えなくもありませんが、名古屋らしい展開だったと思います。

12月の講演会の講師は、春名幹男・名古屋大学大学院特任教授、政治評論家・塩田潮氏を予定しています。
（日暮良一）